

『角田(かくだ)+便り(たより)』と『Fromかくだ(角田より)』の2つの意味を組み合わせています。
角田市で活動する“ひと”や“市民活動団体”の今をお届けします。



9/3(水)のEM団子づくりの様子

地域の手でホタルの生息環境を守る — 高蔵寺ホタルの里づくり事業推進委員会

「高蔵寺ホタルの里づくり事業推進委員会」は、角田市西根地区で、環境保全と地域の活性化を目指して活動しています。

ホタルの生息には清流の維持が欠かせません。河川や公園の清掃のほか、水質浄化に効果のあるEM団子を作って川へ投入する活動も行っています。

会では2010年から毎年6月に「ホタルまつり」を実施してきましたが、年々観光客が増加し、開催の継続が難しくなってきました。台風被害やコロナ禍による中止を経て、2023年から「ホタル観賞会」を開催し、生息するホタルを静かに見守るイベントとして続けています。地道な環境保全活動と持続可能な賑わいづくりの両立を模索しています。

みやぎNPO情報ネットで発信中！

NPOや市民活動団体の皆さんが自身で情報発信ができるサイト「みやぎNPO情報ネット」内に角田市市民活動支援センターのアカウントを新設し、随時情報発信しています！

デジタルでの情報発信媒体として、団体訪問の様子やイベントのお知らせなど、いち早く公開しますので、ぜひ以下のQRコードよりご覧ください。

みやぎNPO情報ネットの
投稿記事はこちら▶



市民活動支援センターの
アカウントはこちら▶





かくだで
活動するひとの
きっかけを発信！

かくだびと

しばさき

しほ

柴崎 志歩 さん

NPO法人スポーツコミュニケーションかくだ
アシスタントマネジャー



No.02 「スポーツに関わるきっかけをつくりたい」

NPO法人スポーツコミュニケーションかくだ(以下、スポコムかくだ)は、子どもたちが習い事化するスポーツを、広く楽しめるよう「新しいスポーツスタイルの提供と定着」を目指し立ち上がった団体です。

仙台大学でスポーツマネジメントを専攻していたという柴崎さんがスポコムかくだに入ったのは昨年の春でした。沢山のスポーツ種目と触れ合う機会を作れないか？と考えていたところ、スポーツに関わるきっかけづくりを行っているスポコムかくだが、自身の関心とマッチしました。身近な地域で多世代が多種目に親しむことのできる総合型地域スポーツクラブで、スポーツに触れたことのない初心者からそれぞれの志向やレベルに

合わせて参加できるのが魅力のひとつです。現在柴崎さんは、事務局運営を中心に担当しながら、指導者とコミュニケーションをとったり、参加者を増やすための試行錯誤を重ねているとのこと。「スポコムかくだの認知度をもっと上げ、角田市はもちろん、他地域にも魅力を伝えていきたい」と話す柴崎さん。今後の活動にも期待が高まります。

NPO法人スポーツコミュニケーションかくだ
宮城県角田市枝野字青木155-20
角田市スポーツ交流館内
電話：0224-87-8796 FAX：0224-63-3522
メール：info@spocom-kakuda.jp



きくち

はるか

菊地 遼 さん

角田市社会福祉協議会 主事
生活支援コーディネーター / 社会福祉士



No.03 「地域の集いの場におじゃまさせてください！」

角田市社会福祉協議会主事の菊地さんは、市社協に入職し2年目となり、現在は生活支援コーディネーターとして活動しています。生活支援コーディネーターとは、住民の皆さんと一緒に地域の困りごとや生活課題について考え、関係機関につなぎ、支え合いの仕組みづくりを推進する役割を担う人のことです。日々地域を訪問しながら住民の方の困りごとを把握し、高齢者の方の集いの場のMAPづくりや支援機関のガイドブック作成、交流会の企画などを行っています。コロナ後初の取り組みである『集いの場交流茶話会』(10/10(金)開催)では、レクリエーション用具の使用体験や他サロンと

の情報交換など交流の場を企画しています。

「住み慣れた町で自分らしく安心して暮らせるよう、地域・人・サービスを繋げたい」という思いで、地域を訪問する菊地さん。今後、「ボランティア養成講座などの企画もしてみたい。生活支援や高齢者支援の分野でこれからも活動を続けていきたい」と意気込みを語ります。

社会福祉法人角田市社会福祉協議会
宮城県角田市角田字柳町35-1
電話：0224-63-0055 FAX：0224-61-2282
メール：info@kakuda-shakyo.jp



KAKUDASHAKYO

REPORT

市民活動研修会「共感と参加につながる市民活動の伝え方＆広げ方」開催！

■ 8月8日(金)<基礎編>

市内で活動する7団体14名が参加しました。活動を広げたり、仲間を増やしたいときに欠かせない「情報発信」。講話では、『これからどんな団体になりたいか』『参加と共感のメカニズム』『伝えること』と「伝えること」の違い『伝えたい相手を知る』の4点について学びました。

後半のグループワークでは「マンドラチャート」を用いて、発信したい情報の棚卸を行いました。団体ミッションを中心に置き、団体の成り立ちや活動内容、団体で大切にしている想いなどを、メンバー同士で意見を共有しながら付箋に書き出し整理しました。「仲間と一緒に話し合いができ、充実していた」、「新たな気づきがあった」などの感想が寄せられました。

■ 8月20日(水)<実践編>

市内で活動する9団体19名が参加しました。基礎編で学んだ「伝わる表現」の振り返りを行い、ポスターを作成しました。メンバーと話し合いながら、という言葉なら伝わるか？を考えて模造紙に書き、イラストやチラシ、写真を貼りながら活動を自由に表現。1時間ほどの作業で、各団体のポスターが完成！

全体共有では、作成したポスターの内容や団体が大切にしていることを発表しました。発表を聞いた参加者の皆さんには、印象に残ったことを付箋に書いていただき、参加者同士で「伝わったこと」のフィードバックを行いました。作成したポスターは、10月13日(月・祝)まで角田市内の自治センター等で掲示しています。ぜひ個性豊かなポスターを見に来てください♪



COLUMN

市民活動の「参加の力」

わたしがNPO・市民活動支援の世界に入ってから学びを深めるなかで、NPOが担うのは課題解決だけではなく「参加の力」を高める役割もあることを知りました。

例えば、ボランティア参加が1人増えたとき、団体視点では「課題解決の担い手が増えた」とも言えますが、社会全体から見れば「地域課題や活動に共感し行動する人が1人増えた」とも言えます。活動を通じて1人から10人、100人と参加が増え、課題認知と共感が広まり、人々の価値観や行動が変わる可能性(=参加の力)は、担い手が1人増える以上の価値があると考えます。担い手を増やすだけなら、目に見える対価

今号ではスタッフが日々考えていることを
コラム形式でお届けします！



を用意する方が効果的かもしれませんが、1人の心に訴えかけたいと思ったらどうでしょうか？参加する側にも一人ひとりに異なる動機があると理解することや、活動目的の納得感、効果的な事業内容、メンバーの人柄などスキルや環境によるところも大きいかもしれません。また、自分たちだけでやるほうが楽と思うこともあるかもしれませんが、意識と工夫一つで、これから出会う誰かの価値観や行動を変えられるおもしろさもあります。センターの研修会や相談でも「皆さんの活動に参加を生み出す姿勢」をもって取り組んでいるので、このテーマにピンと来たらぜひスタッフにお気軽にお声がけください。(スタッフ・吉田)



イベント情報

■ モギー和太鼓教室無料体験会・お茶会&鑑賞会No.3 開催！

旧東根小学校の利活用プロジェクトで、音楽体験をしてみませんか？

誰でも！和太鼓教室(小学4年生～大人対象)

●日 時:令和7年10月4日(土)

1回目10:30～11:30 2回目13:00～14:00

わんぱく！和太鼓教室(5歳～小学3年生対象)

●日 時:令和7年10月4日(土)

1回目15:00～16:00 2回目17:00～18:00

健康に！和太鼓教室(60歳以上対象)

●日 時:令和7年10月12日(日)

1回目14:00～15:00 2回目16:00～17:00

●日 時:令和7年10月18日(土)

1回目10:30～11:30 2回目13:00～14:00

●参加費:無料 ※要申込

お茶会&鑑賞会No.3

●日 時:令和7年10月11日(土)12:00-15:00

●参加費:一般1,500円 中学生以下1,000円

●出 演:大友憧山(尺八奏者)

●場 所:モギーリサイクル小学校 音楽室(旧東根小学校)

●お申込:モギーリサイクル小学校マネージャー 担当:三浦

TEL:070-1218-4941

MAIL:koki.chappa@gmail.com

■ 親子で一緒にあそぼ！！～ママの会開放します～

角田市内に住む親子向けに、角田保育ママの会で遊んだり自由に過ごしたりできる1日開放日を実施します。

●日 時:令和7年10月4日(土)10:00-11:30

●場 所:NPO法人角田保育ママの会(角田市角田字町120番地)

●お申込:NPO法人角田保育ママの会 担当:川上

TEL:080-6001-3420

■ 出会って、学んで、つながる「かく大學」【チャレンジラボ】

角田市を舞台に、自分の好きや関心を学びに変える「かく大學」を今年も開催します！チャレンジラボはお互いを応援し合う場。あなたのオモイを仲間と整理して、自分だけのマイプランを描いてみよう！

●参加費:無料

●お申込:角田市教育委員会 生涯学習課

TEL:0224-63-2221

MAIL:syougaku@city.kakuda.lg.jp

募集要項は
こちら▼



■ 音楽で繋ぐ文化交流コンサート

●日 時:令和7年11月24日(月・祝)開場13:30 開演14:00

●場 所:角田市市民センター(かくだ田園ホール)

●参加費:前売2,500円 当日2,800円

●主催:角田モンゴル国際文化交流会

●お問合せ先:090-5591-6346 担当:相澤

助成金情報

■ ニッセイ財団 2026年度「生き生きシニア活動顕彰」

●助成対象:

①高齢者による児童・少年の健全育成活動

→登下校時見守り活動、伝承芸能の継承、居場所づくり等

②高齢者による障がい者支援活動

→手話・点訳・朗読ボランティア活動、自助具づくり等

③高齢者による高齢者支援活動

→見守り活動、生活支援活動、居場所(サロン)づくり、健康増進活動等

④高齢者による地域づくり活動

→環境美化・清掃活動、環境保護活動、ボランティアガイド活動等

最新の助成金情報は

「みやぎNPO情報ネット」から▶



●対象団体:

高齢者が主体となり、長きにわたり継続して月1回以上の地域貢献活動に取り組んでおり、今後とも安定した活動が見込まれる民間団体(法人格の有無は問わない)

●助成金額:1団体 5万円 ■締切:10月31日(金)

●問合せ:(申請書提出先)宮城県長寿社会政策課

TEL:022-211-2536

(顕彰内容や申請要項等)公益財団法人日本生命財団 助成事業部

TEL:06-6204-4014

編集後記

今年の記録的な猛暑もようやく収まりが見え、涼しい季節となりました。暑さに負けず、各地で夏祭りなどが行われており、とても賑やかな季節だったと感じています。8月に開催した市民活動研修会では、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。今後も参加者のみなさまにとって有意義な企画を検討してまいりますので、ご意見等がございましたら、お気軽にセンターへお問合せください。(鈴木)

